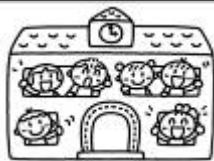


ほけんだより



平成22年5月24日 広島市立広島特別支援学校

新学期が始まり、2か月がたとうとしています。学校生活のリズムが整ってきた頃だと思えます。毎朝、保健室では、子どもたちの登校の様子を見守っています。子どもたちが元気に登校している姿を見ると、とても安心します。

先月は身体測定を実施しました。身長や体重を測りながら、「身長が○cmも伸びたね。」「大きくなったね。」と子どもたちの1年間の成長を実感することができました。



1 健康診断の結果通知について

先月から今年度の健康診断が始まりました。検診結果が学校へ届いたものから随時、結果通知をお出ししています。医療機関への相談や受診、治療が終了しましたら、その結果を学校までお知らせください。

2 広島市内で流行している感染症について

広島市感染症情報センターによりますと、例年になく流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)と手足口病が流行しているようです。

現在、本校では、これらの流行はありませんが、御注意ください。

○ 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

2～3週間の潜伏期間を経て、耳下腺(耳たぶの下からあごにかけて)が腫れて痛くなります。片側のみの場合と両側が腫れる場合があります。発熱や食欲不振を伴います。1～2週間で軽快しますが、耳下腺の腫れが消えるまで学校を休む必要があります。

予防方法は、予防接種(任意の接種のため有料です。)や感染者の唾液が付着したものに触れないようにすることです。



○ 手足口病

3～5日の潜伏期間を経て、手のひら、足の裏、口の中の粘膜などに2～3mmの水疱性の発しんができる病気です。3人に1人程度、発熱を伴うことがありますが、高い熱はほとんど出ません。基本的には予後良好な疾患です。しかし、まれに髄膜炎や脳炎などに至る場合もありますので注意が必要です。病状によっては、出席停止の扱いになります。

予防方法は、手洗いとうがいです。便などにウイルスが排泄されることがありますので、注意してください。

3 学校歯科医 上田裕次先生からのお知らせ

学校歯科医のイースト歯科クリニック 上田先生より「おくちの健康展」についてお知らせがありました。詳しくは別紙を御参照ください。

当日は、おくちの健康相談や歯列矯正の相談等も予定されていますので、お子様に限らず、保護者の皆様もどうぞお越しくださいとのことです。

それいけ!アンパンマンショー「虫歯はいやだ〜!」では、本校の子どもたちの特別席を設けていただいているようです。人数の把握をさせていただきたいので、参加を御希望の方は26日(水)までに担任へお知らせください。



4 歯科保健指導について

昨年度、上田先生とともに歯科保健指導(歯みがき指導)を行いました。今年度も上田先生に御指導いただき実施する予定です。現在、日程を調整中ですので、詳しいことが決まりましたらお知らせします。